

令和8年度 部の運営方針書

産業振興部

1 部の運営方針

【部の使命】

2050年カーボンニュートラルの実現に向けた取組など、将来の社会情勢や経済環境を見据えた産業振興と雇用の確保・創出を図ります。

【部の目標】 令和8年度に重点的に取り組む事項・概要

①カーボンニュートラルコンビナートの推進

2050年カーボンニュートラルの実現に向け、水素や木質バイオマス材の利活用による産業振興とともに、周南コンビナートの脱炭素化を推進します。

②地域農業の中心的な担い手である集落営農法人等の経営安定や発展、スマート農業機械の導入などを支援するとともに、就農・就業、定年帰農や企業の農業参入などを促進します。

③農林業の持続可能性の確保に向けて、農業生産基盤であるほ場等の整備や林業生産基盤となる林業専用道等の整備を計画的に推進します。

④水産振興のための資源の確保

稚魚の放流やタコツボの設置により、「つくり育てる漁業」の推進を図ります。

【行政経営への取組】

■関係機関等からの情報収集・意見交換等を積極的に行い、経済情勢や事業者ニーズに対応した効率的・効果的な事業の推進を図ります。

■社会情勢等の変化を踏まえて、イベントや補助金等の見直しを行います。

■ブルーカーボン推進事業において、企業版ふるさと納税を検討する企業に対し、寄附したことで得られる企業価値や活動内容をPRLし、税収を増やし、一般財源の削減に努めます。

2 部の経営資源

(1) 部の体制

職員数	70 人	うち	正職員	56 人	・	会計年度 任用職員	14 人	人件費	正職員	420,168 千円	会計年度 任用職員	25,639 千円
-----	------	----	-----	------	---	--------------	------	-----	-----	------------	--------------	-----------

※R6職員平均給与(7,503 千円)ベース

※予算計上額

(2) 事業規模

歳入予算額	2,510,952 千円	歳出予算額	3,163,860 千円	(正職員人件費を除く)	担当予算小事業数	91 事業	担当課数	4 課
-------	--------------	-------	--------------	-------------	----------	-------	------	-----

3 部の中期目標（優先順） 第3次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

優先順位	推進施策	令和11年度までに実現したい成果
1	1 産業 1 商工業の振興 1 カーボンニュートラルコンビナートの推進 (商工振興課)	地域資源である「水素」や「木質バイオマス材」の利活用とともに、産学官民の連携により、周南コンビナートの産業競争力の維持・強化とカーボンニュートラルの両立を推進します。 【カーボンニュートラルコンビナートの推進事業(国や県等の支援を活用した事業):8件】
2	1 産業 3 農林水産業の振興 1 多様な担い手の確保と育成 (農業振興課)	若い世代を中心としたUJIターン就農や集落営農法人等への就業を国や県等と連携して支援するとともに、地域計画に基づき、集落営農法人の広域化や異業種の法人の農業参入、農福連携、半農半Xなどを促進し、多様な担い手を確保・育成します。 【新規就農・就業者数:158人】(R11年度累計)
3	1 産業 3 農林水産業の振興 1 多様な担い手の確保と育成 (農林整備課)	森林組合や県と連携し、緑の雇用制度の活用や林業研修等を通じて、人材の確保・育成を図ります。 【新規林業就業者数:27人】(R8年度累計)
4	1 産業 3 農林水産業の振興 2 生産基盤の整備 (水産振興課)	・水産資源の確保、漁獲高の増加を目指し、効果的な放流事業を継続していくと同時に、適正な放流魚種・量・時期、場所、サイズについての検討を行います。 ・海岸保全施設、漁港施設及び市場施設の老朽化に対応するため、予防保全型管理と長寿命化対策を計画的に実施し、将来的な維持管理経費を抑制しながら機能維持を図ります。
5	1 産業 1 商工業の振興 4 中小企業等の経営安定化 (商工振興課)	商工会議所や金融機関等と連携し、経営課題の解決や制度融資による資金繰り支援を行うとともに、求職者への分かりやすい情報発信や創業支援等を通じて、中小企業振興と市内の就業・創業の促進を図ります。
6	1 産業 2 地域ブランドの推進 2 地産地消・地産外商の推進 (農業振興課)	道の駅ソレーネ周南のリニューアルや地域製品の売込みの強化やPR、周南市地産地消推進店の設置拡大を通じて、地域製品の消費や需要拡大を図ります。 【地産地消推進店認定:年3店】

7	<ul style="list-style-type: none"> 1 産業 3 農林水産業の振興 2 生産基盤の整備 (農林整備課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ほ場整備や水路・農道等の整備を進め、効率的かつ安定的な農業経営の確立を図ります。また、老朽化した、ため池等の農業用施設の改修に関係者と協議しながら計画的に進めます。 【ほ場整備面積:818ha】(R8年度累計) ・林業事業者等が多機能で生産性の高い林業機械を導入して低コストで効率的な施策が行えるよう、林業専用道等の整備や適切な維持管理を計画的に進めます。
8	<ul style="list-style-type: none"> 1 産業 3 農林水産業の振興 1 多様な担い手の確保と育成 (水産振興課) 	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関と連携し、新規漁業就業者定着促進事業を活用して、新たな担い手を確保するとともに、研修生を受け入れる指導者を確保し、持続的な新規就業者の確保を図ります。
9	<ul style="list-style-type: none"> 1 産業 1 商工業の振興 3 企業立地の促進と新産業の創出 (商工振興課) 	<ul style="list-style-type: none"> 地域特性や優位性に関する情報発信や補助制度等による支援を基本に、関係機関との連携を密に図りながら、今後成長が期待される分野やカーボンニュートラルを推進する事業の創出、および既存企業の事業拡大等を促進します。 【事業所等設置奨励補助制度の指定件数(企業立地推進条例に基づく指定件数):190件】
10	<ul style="list-style-type: none"> 1 産業 3 農林水産業の振興 3 生産体制の強化 (農業振興課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・水稻から戦略作物・高収益作物への生産転換を推進し、経営所得の安定化を図ります。 ・トマト・ほうれんそう・いちご・わさびの生産については、施設の導入やスマート化などを重点的に支援し、産地形成を図ります。 ・地域計画に基づいて、地域農業の中心的な担い手へ農地の集積・集約化を図ります。
11	<ul style="list-style-type: none"> 1 産業 3 農林水産業の振興 3 生産体制の強化 (農林整備課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・林業経営の収益性の向上を図るため、分散している森林を集約し一体的な施策を行う取組を推進するとともに、成長等に優れたエリートツリーや早生樹の植栽を促進します。また、木質バイオマス材の原料の効果的・安定的な供給を図るため、木質バイオマス材生産体制の構築を市有林でモデル的に行います。
12	<ul style="list-style-type: none"> 5 防災・安全 1 災害に強いまちづくりの推進 2 河川等の適切な管理と施設改修・整備の推進 (水産振興課) 	<ul style="list-style-type: none"> ・海岸保全施設長寿命化計画に基づき、対策工事を実施し、背後地を災害から防護する機能を長期的に確保します。 ・老朽化した漁港及び海岸保全施設等に対し、長寿命化計画に基づいた点検・整備を推進します。
13	<ul style="list-style-type: none"> 7 生活基盤 3 都市拠点等の形成 1 中心市街地の拠点性の向上 (商工振興課) 	<ul style="list-style-type: none"> 官民が連携した賑わいの創出、回遊性の向上、公共施設等の利活用等により、公園都市(パークタウン)として中心市街地を活性化します。

14	1 産業 2 地域ブランドの推進 1 地域製品のブランド力の向上 (農業振興課)	・道の駅ソレーネ周南を拠点に、安全安心で品質に優れた地域産品を広くPRするとともに、安定的な流通が見込める、特に優れた商品は、重点的・戦略的に売り込み等を行い地域産品の認知度の向上や消費拡大を図ります。 ・市内産農林水産物等を活用した6次産業化や農商工連携の取り組みを関係機関と連携して支援することで、農林漁業者の所得向上を図ります。 【6次産業化等の取組の件数:年2件】
15	1 産業 3 農林水産業の振興 4 農山漁村の公益的機能の発揮 (農林整備課)	森林所有者をはじめ、森林組合、造林公社、県等の機関との連携を図り、森林の適正管理を計画的に進めます。
16	1 産業 3 農林水産業の振興 4 農山漁村の公益的機能の発揮 (水産振興課)	魚礁の設置や干潟・藻場等の保全活動団体の支援を通じて、漁場環境の維持を図ります。また、大島干潟を拠点としたブルーカーボン創出の取組を他地域に広げることで、海域がもつ公益的機能の発揮へつなげます。
17	1 産業 3 農林水産業の振興 4 農山漁村の公益的機能の発揮 (農業振興課)	地域住民と共に各地域の実状にあった被害防止対策を推進し、農作物被害の軽減や、市民の安全安心を守ります。
18	5 防災・安全 1 災害に強いまちづくりの推進 2 河川等の適切な管理と施設改修・整備の推進 (農林整備課)	地震や集中豪雨などによる災害の防止、農村地域の防災力の向上を図ります。
19	1 産業 3 農林水産業の振興 3 生産体制の強化 (水産振興課)	漁業者等が実施する漁業の近代化・高度化を支援し、生産活動における省力化や操業の効率化、生産性の向上を図ります。
20	1 産業 3 農林水産業の振興 2 生産基盤の整備 (農業振興課)	・経年劣化が進行する市場施設について、予防保全型管理と長寿命化対策を計画的に実施し機能の維持を図るとともに、品質管理や衛生管理の面の高機能化を図ります。 ・将来的な市場の管理運営方針について検討を行います。

21	7 生活基盤 1 インフラマネジメントの推進 1 道路網の整備と適切な管理 (農林整備課)	呼坂農免道路のメンテナンスサイクル確立、予防保全型管理への転換、安全安心の確保と長期的な行政コストの抑制を図ります。
22	1 産業 2 地域ブランドの推進 1 地域製品のブランド力の向上 (水産振興課)	漁業者や加工事業者、地域の女性加工グループ等が行う、市内産農林水産物等を活用した6次産業化や農商工連携の取組を関係機関と連携して支援します。
23	8 行政経営 1 持続可能な行政マネジメントの実践 3 持続可能な財政基盤の確立 (水産振興課)	ボートレース事業局所管施設の維持補修工事等の設計や施工管理を実施し、競艇事業の安定的な運営を支援することで、財源の確保につなげ、持続可能な財政基盤の確立を図ります。